

校友会緊急修学援助奨学生提出書類チェック表

学部・研究科	学科・専攻	学年	学 籍 番 号	フ 氏 リ ガ ナ 氏 名
		年		TEL : () -

	書 類 名 等	備 考	本 人 チエック	大 学 チエック
全 員 必 要	緊急修学援助奨学生願書	記入もれ、押印忘れのないように。		
	銀行振込依頼書 ※	通帳のｺﾋﾟｰ（銀行名・支店等名・口座番号が判るもの）を添付。		
	住民票	世帯全員分（別居独立している兄弟を除く） 市町村役場で発行。		
	令和元年分 所得証明書 （又は課税証明書・非課税証明書）	家計支持者分 市町村役場で毎年6月上旬以降に発行（地域によって異なる）。		
	令和元年分 源泉徴収票（コピー） 又は確定申告書（控）	家計支持者分（就学者・別居独立している兄弟を除く） 給与所得の場合：源泉徴収票、給与所得者以外の場合：確定申告書		
	事由発生後2か月分の給与明細又は 帳簿等	事由発生対象者のみ		
該 当 す る 場 合 必 要	援助等に関する内訳書 ※	離別した父、母または祖父母からの援助がある場合		
	在学証明書	本人を除く、高校生以上の就学者がいる場合（本年度発行のもの）		
	障害者手帳（ｺﾋﾟｰ）	家族に障害のある者がいる場合（氏名・等級が分かるもの）		
	医師の診断書 および、長期療養者の経常 的経費の証明※ 等、経常的に支出をして いる金額を証明できるもの	家族に長期療養中の者がいる場合		

《注意事項》

- ・ 個別の家庭の状況により、上記以外に、収入に関する書類や、年金に関する書類（公的年金交付通知書等）、その他必要な書類の提出を求められる場合がありますので、ご了承ください。
- ・ ※は添付書式を使用してください。
- ・ 出願に必要とされる書類を全て提出しなければ書類不備となり、選考除外となるので気をつけて下さい。
- ・ 写しをとる場合、全て A4サイズでコピーしてください。
- ・ マイナンバー（個人番号）が記載された証明書は受け取りません。

【確認事項 1】 ・ 現在、学外団体の奨学金の貸与を受けていますか（申請中を含む）	はい（奨学金の名称）	
	いいえ (該当する理由を全て選択)	・ 家計基準、成績基準外のため ・ 希望するが申込期間外のため ・ 借りる奨学金は必要ない （その理由） ・ その他（具体的に）
【確認事項 2】 ・ 授業料等減免の申請を行っていますか	はい（採用区分： I II III 申請中）	
	いいえ	

大学使用欄 ※記入しないで下さい
受付者
チェック

名城大学 校友会緊急修学援助奨学生願書

令和 年 月 日

入学年度	2018 年度入学			フリガナ	メイジョウ イチウ		
法学部 法学科 2年次 ○○○○○○番	氏名	名城 一郎 [㊟]			性別	男・女	
大学院	研究科	専攻	年次	番号	生年月日	昭和・平成 11年 9月 26日	
本人住所	〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地			電話番号 (052) 832-1151	携帯電話 (090) ***-****		
校友会入会金 (3万円) の支払確認		支払済み ・ まだ払っていない ※まだ支払っていない方は、願書提出までに支払済みであれば応募可能です。					
同一生計の家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	→	所得金額 (万円)	
	父	名城 太郎	51	会社員・給与	所得証明書の所得金額を記入。所得の内訳のうちマイナスの項目がある場合は「0」を記入。	①	350
	↑同一人で2種類以上の所得がある場合は、2段等に分けて記入する。				所得金額合計	③	350
	続柄	氏名	年齢	設置者	就学者控除	控除額 (万円)	
	弟	名城 二郎	18	国・公・ <u>私</u> 立	小・中・高・高専・専修 (高等・専門) <u>大学</u>	④	111
				国・公・私立	小・中・高・高専・専修 (高等・専門)・大学	⑤	
所得から差し引かれる金額	ア本人の就学者控除 (学費の年額) ※別表の表記の通り、千円単位まで記入 (例) 法学部1年:「104.5」				⑦	104.5	
	イ母子・父子世帯 (子が18歳未満(18歳以上でも就学者を含む)及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律99万円)				⑧		
	ウ障害のある人がいる世帯 (公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (1人につき99万円)				⑨		
	エ長期に療養を要する人のいる世帯 (6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)				⑩		
	オ火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯 (前年から申込時まで被害を受けたことによる支出増・収入減の年間金額)				⑪		
[④~⑫の計] 控除額合計				⑫	215.5		
認定額				[③-⑬] 認定所得金額	⑬	134.5	
家庭事情	奨学生を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを具体的に記入すること。 (主に家計支持者が無職(失職)の場合は生活費の出所等を具体的に記入のこと。)						
	家計支持者である父が新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が激減しました。私と弟の学費等が家計に大きな負担となっており、両親の負担を少しでも軽減したく希望しました。今後も一層学業に励んでいきたいと思えます。						
	主に家計を支えている者が無職(失職)の場合その年月 年 月:理由						
世帯の預貯金額 (万円)				2	0	0	
他奨学金採用情報	名城大学奨学生(本年度): 緊急修学援助(修学援助C、修学援助A・B、その他()) 日本学生支援機構 (奨学金貸与していない場合) 申込予定 有(定期・緊急・応急) ・貸与型奨学金採用済 (第一種・第二種) ・申請中 ・給付型奨学金採用済 (I・II・III) ・申請中 都道府県・民間団体等 : 名称 採用済 ・申請中						

<<収入金額等の記入例>>

-給与所得者の場合-

市民税・県民税 証明書

(住所) 愛知県名古屋市中白区塩釜口1-501
(氏名) 名城 太郎
令和〇〇年度 (令和〇〇年分所得)

所得金額 (円)	所得控除額 (円)	控除額 (円)
総所得	3,500,400	
給与所得	3,500,400	社会保険料控除
(給与収入)	4,968,000	生命保険料控除
		配偶者・扶養
		基礎控除

各市区町村によって名前が異なります。
(例: 市民税・県民税 証明書、非課税証明書、等)

給与所得者の場合は、所得の合計金額を記入してください。

-給与所得者以外の場合-

所得証明書

令和〇〇年度分	合計所得金額	所得控除額合計
	¥365,445	*****

所得の内訳		所得控除額
営業等	¥-1,057,609	*****
不動産	¥1,423,054	*****

給与所得者以外の場合は、すべての項目をそれぞれ記入してください。マイナスの場合は0としてください。

家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	→	所得金額 (万円)	
	父	八事 正	55	自営業、不動産所得	所得証明書の所得金額を記入。所得の内訳のうちマイナスの項目がある場合は「0」を記入。	①	0
						②	142
	↑同一人で2種類以上の所得がある場合は、2段等に分けて記入する。				所得金額合計	⑥	173

銀行振込依頼書

令和 年 月 日

名城大学 御中

所 属 大学院 研究科 年 番

学部 学科 年 番

氏 名 _____ 印

私の奨学金は、下記の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ			
振込金融機関	銀行 信用金庫 農協		支店 出張所
預金種類	銀行コード	支店番号	口座番号
普通（総合）			
フリガナ			本人との 続柄
口座名義人 (本人又は学資負担者)			

注1) 振込金融機関欄の「銀行・信用金庫・農協」は該当するものを○で囲んでください。

注2) 口座名義人は、本人または学資負担者とします。

注3) 通帳のコピー：銀行名・支店等名・口座番号・口座名義のフリガナが判るものを添付。

注4) ゆうちょ銀行も取り扱いしております。

ご記入いただいた情報は、奨学金振込業務のみに利用され、その他の目的には利用されません。

貼付欄

★口座通帳の内表紙(支店名、口座名義のフリガナ、口座番号が確認できる部分)のコピーを貼付して下さい。

※紙面に収まるように貼り付けてください。

(はみ出した部分は切ってください。)

別表

区分	特別の事情	特別控除額						
A 世帯を 対象と する 控除	(1) 母子・父子世帯であること。	99万円						
	(2) 就学者のいる世帯であること。 (就学者1人につき)	小学校	9万円					
		中学校	17万円					
		高等学校			自宅通学	自宅外通学		
			国・公立	19万円		41万円		
		高等専門学校	国・公立	1～3年	28		50	
				4・5年	40		62	
			私立	1～3年	54		76	
				4・5年	66		88	
		大学	国・公立	67		116		
			私立	111		159		
	専修学校	高等課程	国・公立	7		18		
私立			29		39			
専門課程		国・公立	25		71			
		私立	79		123			
(3) 障害のある人がいる世帯であること。	障害のある人1人につき	99万円						
(4) 長期に療養を要する人がいる世帯であること。	療養のため経常的に特別な支出をしている年間金額							
(5) 火災、風水害又は盗難等の被害を受けた世帯であること。	日常生活を営むために必要な資材又は生活費を得るための基本的な生産手段(田・畑・店舗等)に被害があつて、将来長期にわたつて、支出増又は収入減になると認められる年間金額							
B 本人を 対象と する 控除	学年	2020年入学 1年生	2019年入学 2年生	2018年入学 3年生	2017年入学 4年生	2016年入学 5年生	2015年入学 6年生	
	法学部	104.5万円	84.5万円	84.5万円	84.5万円			
	経営学部	104.5万円	84.5万円	84.5万円	84.5万円			
	経済学部	104.5万円	84.5万円	84.5万円	84.5万円			
	理工学部	144.5万円	124.5万円	124.5万円	124.5万円			
	農学部	148.5万円	128.5万円	128.5万円	128.5万円			
	薬学部	210万円	190万円	190万円	190万円	220万円	189万円	
	都市情報学部	134.5万円	114.5万円	114.5万円	114.5万円			
	人間学部	110.5万円	90.5万円	90.5万円	90.5万円			
	外国語学部	139万円	119万円	119万円	119万円			

- 備考 1 A欄の「(2)就学者のいる世帯であること。」による控除は、申込者を除く世帯員を対象とする。
- 2 A欄の控除については、該当する特別の事情が2つ以上ある場合は、これらの特別控除額を合わせて控除することができる。
- 3 A欄の「(5)火災、風水害」等についての特別控除に該当するときは、その事実がおおむね1年以内のもの。

令和 年 月 日

援助等に関する内訳書

奨学生出願者氏名： _____ 印

名城大学 学部 _____ 学科 年 番

出願するにあたり、下記のとおり援助を受けていることを届けます。

援助金名目	年 額	援助者氏名	続 柄
生活援助	円		
学資負担	円		
養育費	円		
その他	円		
計	円		

備考： 上記に示されない内容については、下欄に記入してください。

領 収 証 明 書

氏 名： _____
現 住 所： _____
生 年 月 日： _____ 年 _____ 月 _____ 日生

上記の者につき、次のとおり証明します。

記

現在から1年前までに、当病院に入院又は通院し、治療費等にかかった経費を次のとおり領収しました。

① 入院治療費（食事・差額ベット代除く） _____ 円
ただし、令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日～ _____ 年 _____ 月 _____ 日までの分

② 通院治療費 _____ 円
ただし、令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日～ _____ 年 _____ 月 _____ 日までの分

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
病 院 名： _____
所 在 地： _____
代 表 者： _____

印

(以下の欄は証明者は記入不要。)

計 算 式 ①について (_____) _____ 円
②について _____ 円 ÷ _____ × _____ = _____ 円
合 計 = _____ 円
※万円未満切上げ

(学籍番号)	(氏名)	(所属)
		学 部